令和　７　年　　　月　　　日

誓　約　書

公立大学法人福井県立大学 理事長　　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者 氏 名

公立大学法人福井県立大学学務システム更新業務に係る公募型プロポーザルに参加するにあたり、下記の内容について虚偽のないことを宣誓します。

記

（１）地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４に規定する者でないこと。

（２）受審資格認定の日において現に福井県の指名停止措置を受けている者でないこと。

（３）受審資格認定の日において会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更生手続開始の申立ておよび民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。

（４）次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること。

ア　役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員またはその支店もしくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）である者

イ　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）または暴力団員が経営に実質的に関与している者

ウ　役員等が自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもって、暴力団または暴力団員の利用等をしている者

エ　役員等が、暴力団もしくは暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど直接的もしくは積極的に暴力団の維持運営に協力し、または関与している者

オ　役員等が暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

（５）令和２年度以降において、大学を設置する法人の同種業務を履行した実績を有する者であること。

（６）この業務にかかる保守について、その体制が十分であり、長期にわたり迅速かつ円滑に対応することができると認められる者であること。